

ノンプロジェクト無償資金協力による大気観測システム その他の環境計測機器のジョージアへの供与式

平成28年9月16日、ジョージア環境庁庁舎にて、対ジョージア・ノンプロジェクト無償資金協力による大気観測システムその他の環境計測機器の供与式が開催されました。式典にはアグラシヴィリ環境・天然資源保護大臣、バグラティア環境庁長官、貝谷駐ジョージア日本国大使ほかが出席しました。

本件支援により、トビリシ市内・郊外3か所に設置された観測シェルターからの観測データを環境庁の中央情報センターで24時間体制で観測・解析することができるようになった他、ジョージア国内各地の大気・水質観測もより正確・迅速に行えるようになりました。

日本政府は本件のために平成25年度に2億円、平成26年度に1億円をジョージア政府に供与し、日本国際協力システム、オガワ精機株式会社の各社がジョージア側パートナーと協力し、合計15社の日本の中小企業の計測機器等を調達・設置しました。



アグラシヴィリ大臣(右)から貝谷大使(左)へ感謝状を授与



計測機器の説明を受ける大臣ら



本件支援で調達された計測機器



観測シェルターの前で握手するアグラシヴィリ大臣と貝谷大使